



令和5・6年度 大島地区指定研究協力校〔郷土教育〕

奄美市立赤木名小学校 公開研究会

令和6年11月19日(火)公開

学校教育目標 豊かな心と自ら学ぶ意欲をもち、心身ともに健康でたくましい子供を育てる

目指す子供像

- 1 自ら学びに向かい、自分の思いや考えを表現し、他者の思いや考えを取り入れて学ぶ子供
- 2 郷土に関する体験を通し、郷土のことをより深く知り、よりよく生きようと願う子供

研究主題

自ら学びに向かう子供の育成

～郷土の「人」「もの」「こと」に触れ、つながる学びを通して～

① 地域に根ざした郷土教育推進に向けたカリキュラム・マネジメントのための工夫

【活用場面の横断図の作成】

各教科と総合的な学習の時間の既習事項の活用場面を線で結び関連性を明らかにすることで、相互の関連を意識した学習展開を行う。

【地域人材の活用】

学びのきっかけや学びを深めてくれる地域の人材を一覧表にまとめ、年間を通した適切な活動時期や、各教科との関連性を明らかにする。

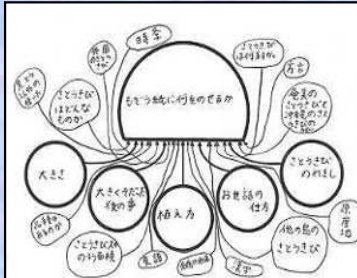
【「学びの足跡」の共有】

実際に各学年で学習した活動内容や単元について「学びの足跡」としてまとめ、どの教師でも学習の流れが把握できるようにする。

【学年ごとの振り返りと共有の位置付け】

前年度の子供たちの発表や写真、制作物等を参考モデルとして活用することを単元導入時に位置付け、学習の見通しをもたせる。

② 探究的な学びのスタイルの習得に向けた取組の工夫



【思考ツール】



【学びのコーナー】

体験活動振り返りの視点

- ・ どのようにして学んだら何があったのか
- ・ どんなことを考えたのか
- ・ 友達の考えのよかったところ
- ・ もっと知りたい、考えたいところ
- ・ どういうところでいけるのか

【体験からスタートする学び】

【公開研究会当日の様子】



【オープニング】
「八月踊り」「花（合唱）」
3・4年生



【全体会Ⅰ（開会のあいさつ）】
大島教育事務所
溜 清弘 所長



【全体会Ⅰ（開会のあいさつ）】
奄美市教育委員会
向 美芳 教育長



【公開授業】
第4学年
道徳科



【公開授業】
第5学年
総合的な学習の時間



【公開授業】
第6学年
総合的な学習の時間



【分科会】
第4・5・6学年
(写真は第5学年)



【全体会Ⅱ（指導講話）】
大島教育事務所
平川 貴之 指導課長

参加された先生方の声

- 郷土教育に力を入れるには、地域や外部講師の活用が不可欠である。その活用方法など参考になった。
- 思考ツールを活用することで、分かりやすかった。（視覚化）
- ピラミッド（思考ツール）を使って、自分の立場を可視化することで、考えの変容に気づきやすくなったので、参考になった。
- 子供たちの「〇〇したい！」を大切に授業をされていて、子供が生き生きと学んでいた。まさに『自ら学ぶに向かう子供』の姿があった。